

ウルソリゾーム

安定化及び濃縮されたウルソール酸含有のリポソーム

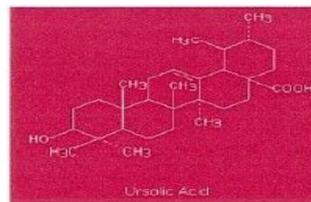
【特長】 コラーゲン線維の直径を太くし、コラーゲンネットワークを再組織。肌の弾力性を高め、シワを減らす

【コンセプト】

ウルソール酸

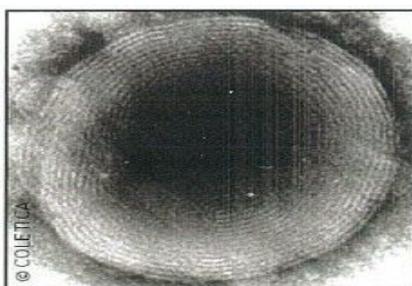
植物に含まれるテルペノイド炭化水素に酸素分子が結合した化合物です。化粧品におけるウルソール酸の研究として、下記内容の報告があります。

- ① 繊維芽細胞のコラーゲン合成促進作用
- ② 炎症物質であるヘパリンの阻害採用
- ③ エラスターゼ活性阻害作用
- ④ 紫外線暴露による表皮細胞の浮腫発生を抑える。

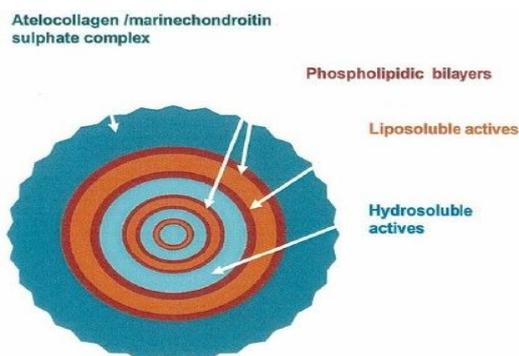


安定化リポソーム技術

リン脂質と水の多層ラメラ構造体を独自のカプセル化技術(アテロコラーゲンとコンドロイチン硫酸 Na の会合物)で皮膜(カプセル化)するリン脂質二重構造リポソームとカプセルのハイブリッド技術で、通常の乳化物処方に安定的に配合することが可能。



左)ウルソリゾームカプセル写真
右)カプセル概念図



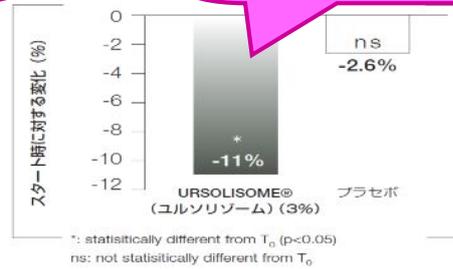
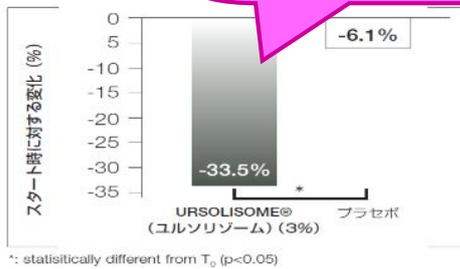
安定化リポソーム技術を応用し、ウルソール酸を両親媒性リン脂質のベシクル化し、更にコラーゲンとムコ多糖類であるコンドロイチン硫酸 Na の分子からなる 200 ~ 800 ナノ程度の安定的ナノカプセル粒子に内包した、安定化高機能性抗老化原料です。

【効能・効果】

シワを減少

シワの数-33.5%減少

シワの長さ-11%減少



目尻のしわを SILFLO 皮膚形態による試験

目尻のシワの臨床評価

ボランティア 10 人の2グループに対して試験を実施

ウルソリゾームを3%含むエマルジョンを塗布し、プラセボと比較(56日間)

紫外線ダメージを受けた肌の再構築作用



ex vivo 試験: 培養皮膚モデル MIMESKIN(ミメスキン) 上で実施

- ・ウルソリゾームを5%含むエマルジョンを塗布し、紫外線を計4回照射。
- ・毎回照射後にクリームを塗布し、透過電子顕微鏡(TEM)により観察

皮膚弾力性変化結果(URSOLISOME 塗布後)

- ① テストプローブの食い込み程度(Indentation)はマトリックスの厚み、弾力性の改善を示唆
- ② テストプローブの皮膚反発係数の増加(肌弾力性の改善を示唆)
- ③ テストプローブの力学的反発力を改善(肌弾力性の改善を示唆)
- ④ テストプローブの反発はテストプローブの皮膚衝突スピードを23%遅くしても確認がとれる

【商品情報】

商品名: ユルソリゾーム

表示名称: 水、BG、レシチン、ウルソル酸、エタノール、キサンタンガム、フェノキシエタノール、アテロコラーゲン、コンドロイチン硫酸Na

製造元: BASFジャパン株式会社